

説明書及び設計図書等に対する質問回答書

工事名：鋼製橋脚耐震補強工事（2024-堺）		問合せ日：2024年11月22日
		回答日：2024年11月28日
記載箇所	質問	回答
1. 特記仕様書3.2.3(1)	1. 別業務にて実施される鋼製フーチングへの影響検討及び照査のための条件提示を行う必要があると考えますが、現状想定されている情報提示時期と影響検討及び照査の期間をご教示ください。	1. 鋼製フーチングへの影響検討及び照査のための情報提供時期は、本業務の受注者との協議の上決定するものと考えており、業務の工期内に完了すべく調整していきます。 なお、別業務にて実施する鋼製フーチングの影響検討及び照査の期間は、およそ1か月程度を想定しています。
2. 特記仕様書3.2.3(1)	2. 仮受けに伴う鋼製フーチングの照査は別途実施されますが、鋼製フーチングの補強等が必要になった場合、現在提示されている鋼製橋脚耐震補強工事の実施工程は協議の対象となると考えてよろしいでしょうか。	2. ご質問のとおりと考えております。
3. 特記仕様書3.2.3(1)	3. 仮受構造はレベル2地震動にも耐えうる必要がありますが、橋軸直角方向地震時におけるロッキング柱の上下端のピボット支承の相対変位についてご教示ください。	3. 橋軸直角方向地震時（レベル2地震動）におけるロッキング柱の上下端のピボット支承の相対変位は、最大でおよそ60mmと考えています。
	以上	以上